



発行：編集人 佃月島新聞制作委員会 佐久間保人  
編集室 〒104-0061中央区銀座1-16-7-5F Cheers(株)内  
電話：050-1746-8579 メール info@tsukutsuki.com HP tsukutsuki.com

新聞を応援いただいている企業サポーター 「ハートベルカンパニー 中央区新船町不動産」「A-スタイル 武蔵野市広告代理店」「土井工芸 江東区インテリア内装」「ジャストリサーチサービス 中央区新川 マーケティングリサーチ」「ニュースター楽器 武蔵野市音楽教室」「キョウカ 中野区弁当配達」「東京メンテナンス管理 中央区船場町」「Cheers 中央区銀座社員教育・経営コンサルタント」「平井支店 築地」「グッドイナフ 新宿区訪問介護」「コミニカ印刷 春日部市」「三井住友建設(株) 中央区佃」「リバーシティすずき整形外科佃」「アイル女性クリニック 月島アイマークタワー」「加圧トレーニングスタジオ ビブール 佃3丁目」「もんじゃ近どう中央区月島」「月島長屋寄席」「エコライフサービス 品川区」その他個人サポーターの皆さんはホームページに掲載させていただきます。

後援をいただいている町会・自治会・団体 佃一丁目町会・佃2丁目5号棟自治会・佃リバーシティ自治会・コーシャタワー佃自治会・リバーシティ21.3号棟自治会・月島二之部町会・東京築地ロータリークラブ 敬称略9月15日現在

# 佃・月島で地域活動をされている方々を紹介



町会・自治会は地域活動のかなめ

地域活動への一人ひとりの参加で住みやすい町に  
佃月島新聞が前身の天空新聞から数えて約4年、地域の情報をきめ細かく伝えていきたくて今月号では佃月島で活躍するいろいろな団体の活動を紹介していきます。ぜひ皆さんの参加と応援をよろしくお願いいたします。

3年に一度、今年は8月に行われた例大祭では町会・自治会だけでなく、「住吉講」「連合睦」の方々などのボランティアで運営されています。伝統が地域の人達で守られて



住吉神社例大祭

新しく古い街の佃・月島では昔からの町会とマンションを主体とした自治会があります。生活に密着した防災活動ををはじめとして、住みやすい町作りに大きな役割を果たしています。でも町会や自治会は任意団体であり、組織率が低く不足で役員の人材不足で悩んでいます。一人ひとりが少しずつ業務や活動資金を負担して、無理のない活動を続けていくことが大切だと思います。みんなで協力してまいります。

10月の開催  
6日(土) 13時半  
開場14時開演15時半  
月島一丁目21の場所  
(西仲通りりそな銀行ATM脇の路地を  
入る)木戸銭千円  
予約不要 お問合せ090-  
0112-2457サトウ  
11月は日程関係で休演となります。

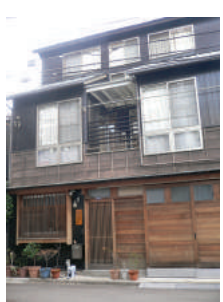


月島二丁目のリノベションした長屋で毎月一回本格的な落語が楽しめる寄席を佐藤さんが運営なさっています。二つ目の「柳亭市楽」さんが古典落語を中心に毎回たぐりりと「三席」語ってくれます。なにしろ落語家さんと客席がこんなに近うとは！感激です。



市楽さんに聞きました  
長屋寄席のいいところはお客様との距離が近いこと、それによく落語の舞台になる長屋で演じられることですね。ぜひ皆さん、落語の楽しみを味わってください。

芝浦工業大学の地域連携施設の一つで、2019年10月に開設、工学部建築学科志村教授、地域デザイン研究室が運営しています。月島三



芝浦工業大学の地域連携施設の一つで、2019年10月に開設、工学部建築学科志村教授、地域デザイン研究室が運営しています。月島三



芝浦工業大学  
月島長屋学校  
会場にある「柳亭市楽」の「めぐり」は、佃月島新聞のロゴを制作していただいた宇田川さんの作品です。佃月島新聞読者も毎回参加しています。

佃月島新聞サポーター  
非営利で活動している佃月島新聞の発行は運営経費を援助していただくサポーター制度を取り入れています。tsukutsuki.com 会員サポーターページをご覧ください。  
年会費 個人一口2千円  
新聞を郵送などで毎月確実にお届けします。  
年会費 法人一口2万円  
年一回企業様のPR紹介記事を掲載いたします。  
ご賛同いただける方のご協力をお待ちしております。

シニアへの地域活動  
毎月一回、地域のシニア向けの集まりの会を開催しています。  
佃の渡しサロン  
「つながるくらしのだんわしつ」をテーマに、元気で歳を重ねていきたい仲間を集まりです。介護経験者・看護師・ケアマネジャーなどの専門家も参加しています。  
月1回14-16時、10月の開催は31日(水)参加費200円、佃一丁目シニアセンター 問合せ 射場(いば) 3536-3221  
R60月島カフェ  
毎月第3木曜日14時から16時 勝どきデイルーム 懐かしい歌とおしゃべりを中心とした会です。問合せは編集部まで



# 大人のためのハゼ釣り大会を開催しました

**二年越しの挑戦です**  
佃・月島に住んでいる人なら誰でも、「佃堀」や「月島川」で釣りをしている人を見かけているはず。私も思ってもちよっとう道具を用意したり、ハドルが高そうでした。



そこで昨年8月佃児童館主催の「佃堀ハゼ釣り大会」に参加しました。もちろん児童が主役なのですが、取材と称して参加し、子ども達が次々と釣りあげる中、一匹しか釣れませんでした。今年には住吉例大祭の関係で開催されませんでしたので、つくつきで企画しました。

釣ったハゼは門前仲町の居酒屋「シンサク」で料理してもらいます。板前さんは友人の元寿司職人徳重さんです。

がいらいらしい。西仲通り「味久」のご亭主に聞くと「先日月島川、西仲橋下で小さいけど10匹の釣果あり」とのこと。エサは調理の際出る、海老の余りでOK、竿はトリトン100円ショップで売っているという、有力情報を入手しました。つくつき新聞のロゴを作ってくれた、宇田川さんは築地の海老問屋です。お願いして数匹の車海老をわけていただきました。

## 豪華です！海老でハゼを釣ります



実は前日に読者記者菅野さんと西仲橋に下見しています。ちょうど川辺は日陰ですし、ゆっくり釣りができます。予備のハゼ釣り針や釣り糸も月島で唯一の釣具屋さん、区民センター隣の春海屋さんで手にいれました。

## 春海屋釣具店

大漁に備えて氷入りの箱も用意しました。でも下見では全く釣れません。帰りに偵察に行った佃堀では堀のハゼが見えるほど「うようよ」と見えます。

大潮の日、9月8日西仲橋の下に、読者を中心に10人が集まりました。みんな素人なので森下の吉田さんに頼み、ハゼ釣りのベテラン高橋名人に参加してもらいました。



ここで早めに佃堀に行っていた自然観察指導員伊藤さんから有力情報です。「佃堀で

こんな釣ってききました」そこには数十匹のハゼが！！編集長から佃堀に釣り場を替える撤収宣言です。さてハゼの天ぷらは食べられるのでしょうか？次号へ続くハゼ釣り大会報告です。

## 佃堀では大漁を期待！

**10月の西仲通りイベント**

第66回 中央区 まつり

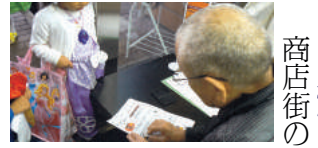
10月14日(日) 午後

よりどりみどり市

10月28日(日) 午後

西仲通りハローウィン

月島西仲共栄会商店街で、毎年10月に開催される中央区観光商業まつりの協賛行事として開催されています。商店街でチケットを購入して、グルメコーナーやお遊びコーナーで使用します。楽しいイベントが用意されています。草市とともに地域の子も達が毎年楽しみにしている催です。



「トリック」達か「トリックオアトリート」の合言葉であらかじめ指定された西仲通り商店街を廻っていきます。最後はもんじゃ振興会で抽選プレゼントもあります。大変人気なイベントですので、早めの予約をお勧めします。

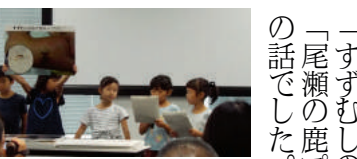
「西仲通りハローウィン」商店街の人気企画ハローウィンが今年も開催されます。参加予約が必要で、14日(日)12時半から「よりどりみどり市」で受付されます。仮装した子ども達か「トリック

**三井住友建設 第4回 市民公開講座が開催**

佃2丁目本社を置く三井住友建設は、毎年地域に住む市民の方へ公開講座を開催しています。「木のある暮らし」「減災を目指す暮らし」「佃・月島の再発見とコミュニティ」そして今回は「野生の生き物」をテーマに9月15日(土)に開催されました。



第一部は専門家によるわかりやすい講演で「生物多様性」「海洋のゴミ」「近所にいる野生動物」、そして第2部は佃児童館すずむしプロジェクトのみなさんによる「すずむしの飼育発表」と「尾瀬の鹿プロジェクト」の話でした。



子ども達が「すずむしの飼育観察」から自然に触れ、飼育に欠かせない「すずむし」の交換を地域の方と進めて、交流を深めていったことが子ども達から発表され、参加者から大きな拍手がおこられました。参加した約40名の住民も野生の生物と人類が住む地球環境について考えさせられた講座でした。

子ども達が「すずむしの飼育観察」から自然に触れ、飼育に欠かせない「すずむし」の交換を地域の方と進めて、交流を深めていったことが子ども達から発表され、参加者から大きな拍手がおこられました。参加した約40名の住民も野生の生物と人類が住む地球環境について考えさせられた講座でした。

**第20回コーシャタワーフリーマーケット**

もう20回ですか！毎年恒例になっている地域の人気フリーマーケットが開催されます。

10月7日(日) コーシャタワー佃11号棟前広場 10時～14時



**平成30年住吉例大祭 記録画像鑑賞会**

例大祭のショットや動画を皆さんから提供していただき、プロジェクトの大画面で鑑賞する会を開催します。

開催日 10月20日(土) 午後5時から7時

場所 佃区民館 一人10枚までのスナップ写真と5分程度に編集した動画を募集します。少ない枚数でも結構です。皆さんの参加をお待ちしています。

編集長のベストショット 御旅所前に



次代の若い母子と伝統の住吉例大祭



**第11回中央区観光検定**

検定は中央区観光協会が実施しているものです。検定日は来年2月ですが、編集長も受検します。過去問題から佃・月島を取り上げてみます。答えは4面下段に掲載。  
第7回試験問題 問52

漁師を営む親類の家で育てられたこの人物は商売に精を出す一方、川柳に熱心に取り組み、50歳のときに五世川柳を襲名しました。佃の住吉神社の境内に句碑が建っているこの人物は次のうち誰でしょう。

ア. 人見周助  
イ. 榎田しゅうすけ  
ウ. 水谷緑亭  
エ. のきだりゅう  
オ. 柳葉  
カ. みずたにりよくてい  
キ. 柄井川柳  
ク. せんりゅう

今回のテーマは「平成の中央区」です。テーマに沿った観光に関する問題を100問中10問程度出題ですが、幅広い知識が求められますね。どなたか編集長と一緒に受検しませんか。難しい問題で一人では心細いので、10月1日より募集です。

**私の気配**

**つくつきくうかぞく**

2.5

暑さや夏があとにう間に、秋の準備はもう冬です。

この「つくつきくうかぞく」は(株)ハートベルカンパニーの提供で掲載しています。  
**中央区不動産物件情報を無料で差上げます**  
中央区日本橋蛸殻町1-5-1  
TEL03-6661-2828 HPは hbc22.com

広告

**編集長のクレジットカードトータル終活** まずカードの請求書からどんなカードから請求がきているか調べました。つまりカードで決済している取引が結構ありました。一覧表にしてこの際不要なものはキャンセルしました。このコラムは次回に続く。

**佃島小学校開校130周年記念行事の準備が進行**  
佃島小学校は明治21年(1888年)、佃島42番地に創立されました。まだ明治の文明開化がやっと始まったころで、10年前には「西郷どん」の西南戦争が勃発しています。明治24年に月島一号地の埋立が完成する前から学校はあったのです。開校130周年記念式典は11月17日(土)を予定しています。(次号で紹介)

**中央区立 佃島小学校**  
YODOKAZIMA ELEMENTARY SCHOOL  
佃島のルーツである大阪市西淀川区佃にある佃小学校と毎年相互の学校を訪問しあい子供達、教師と地域の方々と交歓しています。今年は大阪の方々が佃島小学校を訪問されます。校内にはこの歴史を踏まえ「歴史資料室」が設置されています。  
tsukutsuki.comに詳細あり

**街角植物観察日記**  
佃二丁目菅野さん

天空のニラの花が咲きました。例年より遅い開花です。なんとユリ科なのです。ユリ科には他にフッキョウ、ニンニク、リュウノヒゲ等があります。あの美しいカサブランカを始めとする百合と同じ科とは、ビックリです。確かに、ラッキョウ、ニンニクの鱗茎(地下茎)や花の形は違います。ニラには鱗茎はありません。種のかたちもそれぞれ違います。分類とは不思議なところがありますね! ニラの花は直径6ミリ程の小さな六枚の花弁と6本の雄しべ、雌しべの下に子房がはつきりぷっくり見えています。こんな小さな花なのに、何処も手抜きしないでちゃんと正形にできています。線香花火を上向きに散らしたように咲きます。蕾のうち、指でボキッと折れる所から折り取り、サッと湯がいて、お浸しでよし、キャベツ、モヤシをサッと炒めて、火を止める際にニラの蕾を振り入れてよし、美味いんです。葉より少し辛まうとかたくなります。私はたまたまニラの束の中に根付きのものが混ざっていたので、それを植えて5年経っています。毎年太って、株分けして増やしています。





